

区自治協議会提案事業 事業評価書(案)

西区自治協議会

区 分	内 容
テーマ・事業名	第10回西区アートフェスティバル 【事業費予算 1,700 千円】
事業目的・概要	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西区全体の文化風土を耕して区の良さを再確認し、愛着を持てるようにする。 ・西区でアートの表現活動に取り組んでいるアーティスト等に発表の場を提供し、幅広く区民から知ってもらう。 ・大学などと連携を深め、学術・文化豊かな西区の魅力を発信する。 <p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西区自治協議会と新潟大学が共催で実施。 ・「音楽・芸能」分野の団体を対象にした発表の場として「アートフェスティバル」を実施し、音楽を通して区民の地域交流を深める。また、西区にちなんだ多様な「アート作品」展示を行う。
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	<p><おん×てっく～音と光のコーナー～> 令和4年11月5日(土) 13:00～17:00 黒崎市民会館 新潟大学工学部人間支援感性科学プログラムの学生がピアノ演奏や音楽作品によって、音と光が融合した空間を制作。</p> <p><音楽・芸能団体発表> 令和4年11月6日(日) 13:00～16:00 黒崎市民会館 新型コロナウイルスにより中止していたが、3年ぶりに開催。地域の7団体(うち1団体はビデオ放映)による演奏や踊りなどが披露された。</p> <p><アート作品展示> 令和4年11月5日(土)13:00～17:00、11月6日(日)9:00～16:00 黒崎市民会館</p> <p>【作品内容】</p> <p>①新潟大学工学部によるアート作品 ②アール・ブリュット作品 ③区内小学生の自由研究優秀作品 ④新潟国際情報大学写真部作品</p> <p><来場者延べ人数>:607人</p>
事業の評価 <small>(地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)</small>	<p>◎アートフェスティバル</p> <p>【地域課題の抽出とその解決策】</p> <p>西区は、坂井輪地域・西地域・黒崎地域の3地域で構成されているが、西区が一体となった文化活動を行うため、アートの表現活動に取り組んでいる方々に発表の場を創出し、大学等と連携を深め区民の一体感の醸成を図った。</p> <p>【アンケート結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆調査方法：来場者を対象に当日アンケート配布を行い、退場時に回答。 ◆有効回答：384名(有効回答率63.3%) ➢「おん×てっく(音と光のコーナー)」はどうだったか [とても良い…62.3%、まあまあ良い…27.4%、ふつう…8.5%、やや不満…1.8%、大いに不満…0.0%] ➢「音楽・芸能団体発表」はどうだったか [とても良い…81.5%、まあまあ良い…12.9%、ふつう…3.9%、やや不満…0.6%、大いに不満…1.1%] ➢「アート作品展示」はどうだったか [とても良い…63.9%、まあまあ良い…25.7%、ふつう…8.6%、やや不満…1.4%、大いに不満…0.4%] <p>【評価(成果)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普段接することが少ない学生との交流ができて良かった、との感想を来場者の皆さんから多数いただいた(おん×てっく、アート作品展示)。 ・3年ぶりに音楽・芸能団体発表を開催し、コロナで発表の機会が少ない地域団体の方に喜んでいただくことができた。 ・学生自ら企画・運営を行い、様々な作品や体験コーナーで多くの方に楽しんでいただくことができた(おん×てっく、アート作品展示)。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「音楽・芸能団体発表」では、来場者は身内が多く、身内の発表が終わると帰る人が多かった。 ・4年度で第10回が終了し、5年度は前例にとらわれず、一から企画を考えた方が良いのではないか
備考	